

メンブトン製剤
動物用 **インドコール®** 散
ENDOCHOL®

貯 法：遮光して室温で保存してください。
使用期限：包装に表示の使用期限内に使用してください。

承認番号 58 畜 A 第 76 号

本剤はメンブトンを成分とする経口用散剤であり、メンブトンは飼料の消化に関与する胆汁および膵液の分泌を促進し、消化酵素の活性を高めます。
本剤はストレスや過食等による消化不良・下痢の症状を改善します。

【組成・性状】

販売名	動物用インドコール散
成分・含量	1 g中メンブトン 0.1 g
添加物	1 g中トウモロコシデンブ 0.9 g
剤形・性状	白色～微黄色の散剤

【効能・効果】

単純性下痢症

【用法・用量】

通常1日1回、1～5日間体重1 kg 当たりメンブトンとして下記の量を経口投与する。

豚（10～120日齢）：10～30 mg（製剤として0.1～0.3 g）

※【使用上の注意】

1. 一般的注意

- 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用してください。
- 本剤は定められた用法・用量を厳守してください。
- 本剤の使用に当たっては、適応症の治療上必要な最小限の期間の投与に止めてください。
- 本剤は「使用基準」の定めるところにより使用してください。

注意：本剤は薬事法第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、使用対象動物〔豚（生後4月を超えるものを除く.）〕について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。

豚（生後4月を超える：食用に供するためにものを除く.）と殺する前5日間

- 本剤は獣医師の指導の下で使用してください。

2. 使用者に対する注意

- 本剤が皮膚に付着した場合、速やかに水洗いしてください。
- 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

3. 豚に対する注意

(1) 制限事項

- 本剤の投与前には健康状態について検査し、使用の可否を決めてください。
- 本剤は10日齢以下の豚及び120日齢を超える豚には使用しないでください。

(2) 副作用

副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けてください。

(3) 適用上の注意

- 変色が認められた場合には使用しないでください。
- 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分してください。

4. 保管上の注意

- 小児の手の届かないところに保管してください。
- 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けてください。
- 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。

【薬理作用】

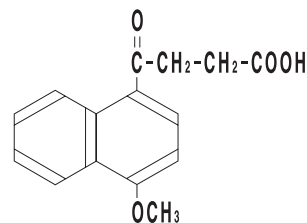
消化管の分泌機能に刺激作用を及ぼし、胆汁、膵液の分泌量及び消化酵素活性を高め、消化不良、下痢の症状を改善する。

胆汁・膵液分泌作用と酵素活性（豚 20 mg/kg, i.d.）

胆 汁			膵 液		
分泌量	乾燥物	色素	分泌量	アミラーゼ活性	トリプシン活性
1.6 倍	1.3 倍	1.2 倍	7 倍	4 倍	6 倍

【有効成分に関する理化学的知見】

化学構造式：



一般名：メンブトン

Menbutone

化学名：3-(4-methoxy-1-naphthoyl)propionic acid

分子式：C₁₅H₁₄O₄

分子量：258.27

融 点：176～179℃

性 状：白色～淡黄色の結晶又は結晶性の粉末で、おおいにはない。希水酸化ナトリウム試液又はアセトンにやや溶けにくく、酢酸（100）、メタノール又はエタノール（95）に溶けにくく、ジエチルエーテルに極めて溶けにくく、水にほとんど溶けない。

【包 装】

動物用インドコール散：1 kg（100 g × 10 分包）

製造販売元



あすか製薬株式会社

東京都港区芝浦二丁目5番1号

※※ 提携

Boehringer
Ingelheimベリンガーインゲルハイム
パトメディカジャパン株式会社
東京都品川区大崎2丁目1番1号